

福島第一原子力発電所 2号機 原子炉への注水ポンプの起動・停止について

< 参 考 資 料 >
2 0 1 9 年 1 月 8 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

本日（1月8日）1、2号機原子炉への注水源を3号機復水貯蔵タンク（以下、CST）から2号機CSTへ変更する操作をしておりました。午前11時49分頃、2台ある2号機CST炉注水ポンプの切り替え操作（B系→A系）をしていたところ、ポンプの吐出圧力が上昇し、2台のポンプが自動停止しました。ただちに（午前11時50分頃）2号機CST炉注水ポンプ（A系）を起動し、必要注水量1.1m³/hに対して、1.7m³/h以上確保されていることを確認しました。プラントパラメータ（注水流量およびRPV底部温度等）およびモニタリングポストの指示に異常はないことを確認しております。ポンプが停止した原因等、現場状況を確認してまいります。

<時系列>

- | | |
|----------|---|
| 午前10時19分 | 原子炉への注水源を2号CSTからの運用変更操作開始（次シート） |
| 10時40分 | 2号機CST戻り弁開操作開始（次シート） |
| 11時20分 | 2号機CST原子炉注水ポンプ（B）吸込圧力の低下を確認 |
| 11時49分 | 2号機CST原子炉注水ポンプ（A）起動（Bから切り替え操作を開始）
2号機CST原子炉注水設備における警報「CST原子炉注水ポンプ供給圧力高(A)/(B)」が発生。2号CST原子炉注水ポンプ（A）（B）が自動停止 |
| 11時50分 | 2号機CST原子炉注水ポンプ（A）再起動
（現時点で次シート の状態） |

炉注水ポンプ水源切替操作の概要

